

中国株ウィークリーレポート

2018/8/27

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,790.35	133.37	0.52	0.47	4.33	24,719.22
NASDAQ	7,945.98	67.52	0.86	1.66	15.10	6,903.39
日経225	22,601.77	190.95	0.85	1.49	-0.72	22,764.94
上海総合	2,729.43	4.81	0.18	2.27	-17.47	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,325.33	5.31	0.16	2.96	-17.50	4,030.86
ハンセン	27,671.87	-118.59	-0.43	1.68	-7.51	29,919.15
中国企業	10,779.71	-34.89	-0.32	2.53	-7.94	11,709.30

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は1.7%高と反発、上海総合指数は2.3%高

香港市場ではハンセン指数が週間で1.7%高と反発。週前半は買い戻しが先行し、ハンセン指数は22日まで4日続伸。米中通商協議再開への期待が高まり、ハンセン指数は23日に一時節目の28000ポイント台に乗せる場面もあった。ただ、その後に米中双方が制裁関税の第2弾を発動すると週末まで軟調に推移した。米中次官級協議が目立った成果もなく終わったことで貿易摩擦長期化への警戒感が広がった。本土市場では上海総合指数が週間で2.3%高と反発。政府系機関による買い支えへの期待が相場を支えた。

今週の展望: 香港市場は上値の重い展開か、米中貿易摩擦長期化で警戒感

香港市場は好調なNY市場を追い風に週初は買いが先行しそうだ、週末にかけて上値の重い展開が見込まれる。米中協議が不調に終わったことで貿易摩擦の長期化が見込まれる中、週末に控える中国の製造業PMIの発表を前に慎重姿勢が強まる公算が大きい。一方で中間決算の発表が終盤を迎える中、個別物色の動きは活発となりそうだ。本土市場も上値の重い展開か。政府系機関による買い支え期待や人民元の先安観の後退が支援材料となるが、上海総合指数は節目の2800ポイント付近では利益確定売りが上値を抑えそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石業集団 (01093)	19.92	13.05
2 CNOOC (00883)	13.34	11.35
3 中国平安保険 (02318)	73.80	7.42
4 吉利汽車 (00175)	16.36	7.21
5 碧桂園 (02007)	11.84	6.67
6 中国蒙牛乳業 (02319)	22.95	6.25
7 中国海外発展 (00688)	24.45	5.39
8 テンセント (00700)	354.00	5.04
9 銀河娛樂 (00027)	56.05	4.77
10 シバック (00386)	7.52	4.30

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中電控股 (00002)	90.25	-4.19
2 九龍倉置業地産 (01997)	51.05	-3.86
3 華潤電力控股 (00836)	13.94	-2.92
4 電能実業 (00006)	55.20	-2.90
5 太古A (00019)	88.65	-2.31
6 新世界発展 (00017)	10.30	-2.09
7 東亜銀行 (00023)	27.95	-1.93
8 長江和記実業 (00001)	87.95	-1.79
9 新鴻基地産 (00016)	116.90	-1.02
10 HSBC (00005)	69.40	-1.00

▼今週の主なイベント

- 8月29日(水)
- 【米国】GDP改定値(4-6月期)
- 8月31日(金)
- 【中国】製造業PMI(8月)

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が「逆周期因子(反循環的要素)」の再導入を発表、人民元の先安観後退へ
- ◆A株企業3535社のうち2048社が27日までに6月中間決算を発表、全体で24%増益と好調
- ◆MSCIが新興国株指数に採用するA株のウェイト引き上げ、31日大引け後から適用開始

▼今週の懸念材料

- ◆米中貿易摩擦を巡る先週の次官級協議が不調に、米中貿易摩擦の長期化懸念強まる
- ◆貿易摩擦が泥沼化する中で31日に中国の8月の製造業PMIが発表、景気の先行き懸念が高まる可能性も
- ◆対中制裁関税の第2弾が23日に発動、2000億米ドル規模の第3弾も9月に発動へ

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 青島ビール (00168) : 28日に6月中間決算を発表、市場予想は27%増益
- ☆ シノベック (00386) : 6月中間決算は原油高を受けて52%増益、市場予想上回る
- ☆ 深セン高速道路 (00548) : 機荷高速東区間の7月の通行料収入が5%増加
- ☆ 中国農業銀行 (01288) : 28日に6月中間決算を発表、市場予想は5%増益
- ☆ 中国工商银行 (01398) : 30日に6月中間決算を発表、市場予想は3%増益
- ☆ 中国中車 (01766) : 車両製造子会社の二七機車を親会社に売却、売却益6.9億元
- ☆ 新疆金風科技 (02208) : 6月中間決算は35%増益、市場予想上回る
- ☆ 中国太平洋保険 (02601) : 6月中間決算は27%増益、市場予想上回る
- ★ 東亜銀行 (00023) : 29日に6月中間決算を発表、市場予想は49%減益
- ★ BYD (01211) : 29日に6月中間決算を発表、市場予想は83%の大幅減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。